

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	環境創造局		みどりアップ推進課			新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1-2-31
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費		<input checked="" type="checkbox"/> その他						
歳出予算科目	みどり保全創造事業費	会計	1	款	2	項	3	目	
事業名称	まちなかでの緑の創出・育成事業								

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源	
令和4年度	111,485	5,000				4,000	102,485
補助事業	10,000	5,000				4,000	1,000
単独事業	101,485						101,485
令和3年度	114,485						114,485
増△減	△ 3,000	5,000	0	0	0	4,000	△ 12,000

歳出	平成30年度	令和元年度		令和2年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		事業費	市債+一般財源	事業費	市債+一般財源	事業費	市債+一般財源	事業費	市債+一般財源	事業費	市債+一般財源
事業費	278,161	95,855	147,055			113,485					
市債+一般財源	278,161	95,855	147,055			113,485					
決算	217,381	89,652	99,709								
市債+一般財源	217,381	89,652	99,709								

事業概要	多くの市民の目にふれる場所での緑化や目にする機会が多い街路樹を良好に育成するための取組、地域で古くから親しまれている名木古木の保存など、市民が実感でき、生物多様性の保全に寄与し、地域の良好な景観形成や賑わい創出につながる緑の創出・育成を推進します。								
事業開始年度									
根拠法令・方針決裁等	(1) 緑の環境をつくり育てる条例、緑の環境をつくり育てる条例第4条の施行に関する基準、横浜市公共施設・公有地での緑の創出事業事務取扱要領、横浜市公共施設・公有地での緑の育成事業事務取扱要領 (2) 公開性のある緑空間の創出支援 横浜市公開性のある緑空間の創出支援事業要綱 (3) 横浜市建築物緑化保全契約手続要綱 (4) 横浜市名木古木保存事業要綱								
事業目的・効果(必要性)	(1) 各区の主要な公共施設・公有地において、緑を充実させる取組を推進し、充実を図った公共施設・公有地の緑を良好に維持管理することで、市民が実感できる緑や地域の景観形成、賑わいの創出を図ります。 (2) シンボリックな緑の創出・育成事業では、公開性のある緑空間の創出支援のため、多くの人が訪れる場所における、公開性のある緑化などを行う市民・事業者に対しその費用の一部を助成、支援することで、緑の持つ憩いの場としての機能や緑・花による街の魅力向上や賑わいの向上につなげます。 (3) 建築物緑化保全契約の締結事業では、緑豊かな都市景観を形成し、生活に潤いと安らぎを与える緑化の推進と緑地の保全のため、緑の環境をつくり育てる条例や緑化地域制度等に定める基準以上の緑化を行い、保全することに対し、建築物所有者(管理者)の建築物の敷地に対する固定資産税・都市計画税を軽減する。 (4) 名木古木の保存は、緑の環境をつくり育てる条例に基づき保存すべき樹木として指定し、地域住民に古くから町の象徴として親しまれ、故事、来歴等のある樹木をもって潤いのある市民生活の確保と、都市の美観風致を維持する。								
根拠・データ等	横浜みどりアップ計画[2019-2023] (平成30年11月) 横浜みどりアップ計画[2019-2023] 事業報告書								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
公共・公有地での緑の創出	単位	目標	7	7	7	7	7		
	か所	実績	4	12					
公共・公有地での緑の育成	単位	目標	推進	推進	推進	推進	推進		
	か所	実績	推進	推進					
公開性のある緑空間の創出	単位	目標	推進	推進	推進	推進	推進		
	か所	実績	1	2					
建築物緑化保全契約の締結(新規)	単位	目標	推進	推進	推進	推進	推進		
	本	実績	1	2					
建築物緑化保全契約の締結(再契約)	単位	目標	推進	推進	推進	推進	推進		
	本	実績	34	13					
名木古木の保存(新規指定)	単位	目標	推進	推進	推進	推進	推進		
	本	実績	27	28					
名木古木の保存(助成交付)	単位	目標	推進	推進	推進	推進	推進		
	本	実績	40	73					
事業スケジュール	(1) 公共施設・公有地での緑の創出・育成：事業実施(通年)、事業説明会(8月)、予算取りまとめ(9月)、実績報告(3月) (2) 受付(4~1月) (3) 受付・契約の締結(通年) (4) 助成受付(通年)、新規指定受付(4~11月)、指定調整会議(12月)								

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
		① 公共・公有地での緑の創出・育成	108,000	106,000	2,000
② シンボリックな緑の創出・育成(公開性のある緑空間の創出支援)	1,205	4,205	▲ 3,000	事業間調整による減	
③ 建築物緑化保全契約の締結	1,000	1,000	0		
④ 名木古木の保存	1,280	3,280	▲ 2,000	事業間調整による減	
細事業合計		111,485	114,485	▲ 3,000	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	小田嶋鉄朗	高村暁子	石井久美子

令和 4年度 事業計画書

事業局課	環境創造局		みどりアップ推進課		新規拡充		□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	1-2-3
事業区分	□ 施設等整備費		■ その他						2
歳出予算科目	みどり保全創造事業費		1	款	2	項	3	目	
事業名称	市民や企業と連携した緑のまちづくり事業								

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源	
令和4年度	59,680						59,680
補助事業 単独事業							0
令和3年度	68,680						68,680
増△減	△ 9,000	0	0	0	0	0	△ 9,000

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	8,835	53,680	63,680	60,000		
	市債+一般財源		53,680	63,680	60,000		
決算	事業費	3,569	42,813	51,511			
	市債+一般財源	3,569	42,813	51,511			

事業概要	緑や花に親しむ市民の盛り上がりを醸成していくため、地域をはじめとする多様な主体と連携した緑や花に関するイベントの開催や、緑や花を育む活動の支援など、地域に根差した各区での取組や公園等での地域の花いっぱいにつながる取組を推進します。							
事業開始年度	平成31年度							
根拠法令・方針決裁等	(1) 地域に根差した緑や花の楽しみづくり：都市公園法、横浜市公園条例、道路法、各区における「地域に根差した緑や花の楽しみづくり」実施要綱、横浜市緑化推進関係団体事業補助金交付要綱(仮) (2) 人生記念樹の配布：横浜市人生記念樹配布事業要綱							
事業目的・効果 (必要性)	(1) 緑あふれる魅力的な街をつくるためには、市民や企業と連携した取組が不可欠です。地域が主体となり、地域にふさわしい緑を創出する取組など、緑の創出・育成に積極的に取り組む市民や企業を支援し、市民の生活の身近な場所で、緑や花に親しむきっかけづくりを推進します。 また、第33回全国都市緑化よこはまフェア以降、ガーデンネックレス横浜の取り組みを通じ、多くの市民や企業の協力で展開された各区での緑や花に親しむ取組を引き続き推進し、2027年の「国際園芸博覧会」の開催につなげます。 (2) 市民が人生のうちで数々の思い出を残す最も意義深い出生、結婚などの喜びを記念するとともに、市民参加による緑の育成と推進を図るため、記念樹として苗木を配布することにより市民が緑に対する愛着を深め、広く民有地に植樹し、自らの木として守り育て都市緑化の推進に寄与する。							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> 公園愛護会への球根・多年草配布実績 <ul style="list-style-type: none"> 【元年度】多年草：1872株 224公園 【2年度】多年草：4,000株 243公園、球根106,680球 967公園 外部意見を聴取する仕組みとして、「横浜みどりアップ計画 [2019-2023]」として、「横浜みどりアップ計画市民推進会議」に評価及び意見・提案等をもらっている。 横浜みどりアップ計画[2019-2023] (平成30年11月) 横浜みどりアップ計画[2019-2023] 事業報告書 							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
18区での地域に根差した花や緑の取組	単位	目標	18	18	18	18	18	
	件/年	実績	18	18				
苗木の配布	単位	目標	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	
	本	実績	6,403	6,284				
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	(1) 事業実施 (通年)、区への事業説明 (7月)、予算取りまとめ (9月)、実施報告 (3月) (2) 受付 (通年)、配布 (5~6月、10~11月)							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	地域に根差した緑や花の楽しみづくり	58,000	60,000	▲ 2,000	各区の実施計画の集計に基づく減
②	人生記念樹の配布	1,680	8,680	▲ 7,000	事業間調整による減	
細事業合計		59,680	68,680	▲ 9,000		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	小田嶋鉄朗	大浦康史	松田真依

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	環境創造局		みどりアップ推進課			新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1-2-3 3
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費		<input checked="" type="checkbox"/> その他						
歳出予算科目	みどり保全創造事業費 会計		1	款	2	項	3	目	
事業名称	子どもを育む空間での緑の創出・育成事業								

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	68,000					68,000
補助事業 単独事業						0
令和3年度	67,000					67,000
増△減	1,000	0	0	0	0	1,000

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	62,251	63,186	64,999	68,000		
	市債+一般財源	62,251	63,186	64,999	68,000		
決算	事業費	52,201	54,987	55,431			
	市債+一般財源	52,201	54,987	55,431			

事業概要	次世代を担う子どもたちが緑と親しみ、感性豊かに成長できるよう、子どもが多く時間を過ごす保育園、幼稚園、小中学校を対象に、施設ごとのニーズに合わせた多様な緑の創出・育成を進めます。緑の創出にあたっては、子どもたちと生き物とのふれあいが生まれるような空間づくりに取り組みます。							
事業開始年度	平成26年度 (平成21年度から実施している民有地緑化助成事業、公共施設緑化事業、公共施設緑化管理事業を一部統合して事業化)							
根拠法令・方針決裁等	緑の環境をつくり育てる条例、緑の環境をつくり育てる条例第4条の施行に関する基準 横浜市市立保育所・学校等緑化事業事務取扱要領 横浜市市立保育所・学校等緑地育成事業事務取扱要綱							
事業目的・効果 (必要性)	<p>保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成 緑の創出・育成を通じて、緑、花や生き物とふれあったり、育てる体験を通して、子どもの豊かな感性を育むとともに子どもたちが地域の緑や環境に関心を持つきっかけを増やします。 (このうち、1項では民間施設への助成事業を、2項では公立施設における緑化事業を実施します。)</p> <p>①緑の創出 子どもを育む空間である保育園、幼稚園、小中学校において、園庭・校庭の芝生化や生き物とふれあい学べるビオトープの整備、花壇づくり、屋上や壁面の緑化など、多様な緑を創出する取組を推進します。</p> <p>②緑の育成 創出した緑(園庭・校庭の芝生等)を良好に維持するとともに、多様な緑化を一層推進するため、維持管理費用の一部を助成します。また、芝生やビオトープ、花育等緑化に関する技術支援を行います。</p>							
根拠・データ等	公立保育園・小中学校数： 約550校 (令和2年度市立学校現況等より) 横浜みどりアップ計画[2019-2023] (平成30年11月) 横浜みどりアップ計画[2019-2023] 事業報告書							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
緑の創出	単位	目標	10	10	10	10	10	
	件	実績	33	39				
緑の育成	単位	目標	推進	推進	推進	推進	推進	
	件	実績	112	117				
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	○公立保育園・小中学校の整備：事業実施(通年)、予算取りまとめ(8月)、実績報告(3月)							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成	68,000	67,000	1,000	各区局の計画を踏まえた増
細事業合計		68,000	67,000	1,000		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	小田嶋鉄朗	高村暁子	橋本悟史

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	環境創造局	みどりアップ推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1-2-3 4
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	みどり保全創造事業費	会計	1 款	2 項	3 目	
事業名称	緑や花による魅力・賑わいの創出・育成事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	336,350	0				336,350
補助事業 単独事業						0 0
令和3年度	451,800					451,800
増△減	△ 115,450	0	0	0	0	△ 115,450

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算	30,000	408,460	455,200	451,800		
市債＋一般財源	30,000	408,460	455,200	451,800		
決 算	28,677	478,342	392,102			
市債＋一般財源	28,677	478,342	392,102			

事業概要	第33回全国都市緑化よこはまフェアには、多くの人が訪れ、緑や花が人を呼び込み、街の賑わいを創出しました。多くの市民が時間を過ごし、国内外から多くの観光客が訪れるエリアである都心臨海部などにおいて、これらの取組を継承し、公共空間を中心に緑や花による空間演出や質の高い維持管理を集中的に展開し、街の魅力や回遊性の向上・賑わいづくりにつなげます。						
事業開始年度	平成26年度						
根拠法令・方針決裁等	緑の環境をつくり育てる条例、緑の環境をつくり育てる条例第4条の施行に関する基準、横浜市都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり事業事務取扱要領						

事業目的・効果 (必要性)	みなとみらい21地区などの都心臨海部や、第33回全国都市緑化よこはまフェアの開催により多くの人で賑わった里山ガーデン（よこはま動物園ズーラシア隣接）など、多くの市民が訪れる場所で、観光資源となっている公園や港湾緑地、街路樹、文化施設などの公共空間を相互に連携させ、地域や施設の特性に合わせた季節感ある緑花による場づくりを集中的に展開します。また、こども自然公園などの都市公園において、桜などの花木による花の名所づくりを進めます。 あわせて、いつ訪れても緑や花で彩られた魅力ある街を目指し、創出した質の高い緑花を良好に育てます。						
------------------	--	--	--	--	--	--	--

根拠・データ等	横浜みどりアップ計画[2019-2023]（平成30年11月） 横浜みどりアップ計画[2019-2023] 事業報告書						
---------	--	--	--	--	--	--	--

事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
緑花による空間づくりと維持管理（※123との合計）	単位	目標	推進	推進	推進	推進	推進	
	か所	実績	15	15				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						

事業スケジュール	事業実施（通年）、予算とりまとめ（8月）、報告取りまとめ(3月)						
----------	----------------------------------	--	--	--	--	--	--

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
①	都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり	336,350	451,800	▲ 115,450	緑化内容の変更等による減
	細事業合計	336,350	451,800	▲ 115,450	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	小田嶋 鉄朗	高村 暁子	石井 久美子